

坂場名誉会頭帰任ご挨拶 「シカゴを離れるにあたって」

在シカゴ日本国総領事 坂場 三男

What's Inside

- ① 巻頭特集
坂場名誉会頭ご帰任挨拶
「シカゴを離れるにあたって」
在シカゴ総領事 坂場三男
地域との共生に一役：全米各地の
日系企業による貢献活動が定着
2004年度基金理事会主要事業説明概要
- ⑤ シカゴ経済情報
ビジネス支援コーナーQ & A
キマタ パーソナル&コンサルタンツ
日本生命保険相互会社
- ⑦ JCCCアクティビティ - レポート
綾小路きみまろ氏インタビュー
ビジネス支援コーナーセミナー開催報告
2004年度 JCCCゴルフ運営委員会開催報告
2004年度 JCCCテニストーナメント開催報告
JETROパートハワード教育長を訪問
- ⑨ JCCCインフォメーション
JCCC月例ゴルフご案内(4・5月度)
JCCCディレクター広告募集ご案内
シカゴ双葉会日本語学校Q & A
- ②4 Com ing Up
2004年度 JCCCゴルフ日程

1年7ヵ月に亘る在シカゴ総領事としての任務を終え、来る3月29日に帰国の途につくことになりました。一昨年の8月末に着任し、JCCCの名誉会頭に就任させていただいたものの、十分な貢献も出来ないまま早々にシカゴを離れなければならないのは誠に心残りです。今はただただ会員企業・個人の皆様のますますのご発展をお祈りするばかりです。

思い返せば、1年半前、外務省不祥事の余韻冷めやらない中、「改革」の掛け声に押されるように新任総領事としてオヘア空港に降り立ったのがまるで昨日の出来事のように。日米双方の経済も未だ低迷状況を脱しきれておらず、リストラの嵐の中で米国からの撤退を余儀なくされる邦人企業のお話も一再ならずお聞きしました。政府に身を置く人間として日米経済交流の発展に少しでも尽力したいとの思いも空回りするばかりだったように思います。そうした中で日米中西部会の第35回合同会議が03年9月にシカゴで開催されることを知り、着任後さっそくプランケット事務局長と共にイリノイ州政府や当地有力企業への挨拶回りを始めました。幸い、「新技術とビジネス・チャンス」をテーマとした会議は日米双方の多くの関係者の注目を集め、新たに共同議長になられた茂木キッコマン社長とジム・トンプソン元イリノイ州知事のご活躍もあって、中西部から6名の州知事が参加する過去最高レベルの大会議となりました。本年9月に東京で開催予定の第36回会議には既に3名の州知事が参加意向を表明するなど、同時期にJETRO主催で開催されるバイオ・サミットへの関心と相俟

って、順調に準備が取り進められているのは嬉しい限りです。この他、総領事館においては、シカゴをベースに、産官学連携や対日投資促進への試みに加え、シカゴランド商工会議所やシカゴ世界貿易センターを巻き込みつつ、日米企業間対話のためのフォーラム作りの予備的な検討も行われています。後任総領事の下で、今後とも総領事館はJCCCと一体となって様々なお手伝いをしていくことを確信しています。



また、私にとって、シカゴ日米協会との連携の下、昨年9月とこの3月の2度に亘って開催した「シカゴ日米150年祭」の月間イベントも忘れがたい思い出です。偶々私のシカゴ在任時期がペリー提督の浦賀来航と日米和親条約締結からそれぞれ150周年の節目を迎えるタイミングと符号したため、このような大規模文化行事を企画することになりました。勿論、これらの行事開催に当たって、JCCC基金やいくつかの企業から提供いただいた賛助が大きな支援となりました。ここに改めて厚く御礼申し上げます。これらの諸行事がシカゴに住んでおられる日米双方の関係者にとって両国交流の歴史と今日の友好の絆に思いを致す縁になってくれていれば誠に幸いです。なお、

JCCC基金が日米関係発展への多年に亘る地道な努力が評価され、このほど日米150周年記念の外務大臣特別表彰を受章することになったことは大変嬉しいことです。未永い事業継続を祈念致します。

同様に、JCCCが毎年実施しておられる諸々の文化行事や会員親睦イベントも私にとってはとても印象深いものでした。2回出席させていただいた新年会の規模の大きさや特別ゲストの顔触れには圧倒されましたし、桂三枝師匠の独演会も心から楽しませていただきました。また、ゴルフ大会も私個人の成績を度外視して「異国の地における日本人同士の親睦」の場として参加の都度大いにエンジョイしました。残念なのは、

イリノイ会への参加が公務の都合などでままならず、昨シーズンは一度も顔を出せなかったことです。今年こそ、と決意した矢先の帰国命令で何とも無念な(?) 思いです。

ともあれ、総領事としての私のシカゴ滞在は、期間こそ短かったものの、とても充実したものでした。これもひとえにJCCC会員、事務局の皆様の温かいご支援、ご鞭撻のお陰と心から感謝申し上げます。最後に、皆様のご健勝とJCCCのますますのご発展を祈念して私の離任の挨拶とさせていただきます。さようなら。

(2004年3月10日記)

地域との共生に一役！ 全米各地で日系企業団体による 地元密着型の貢献活動が定着

本会議所では、昨年秋から冬にかけて全米各地の日系企業団体19機関への調査・ヒアリングを行い、各団体が一昨年(2002年)に実施した地域貢献活動の内容をとりまとめました。その結果、各地の19機関が地域貢献事業として実施している寄付などの総額は108万ドル余りに達しており、在米日系企業が米国社会に溶け込むために継続して努力を積み重ねている状況が明らかになりました。本稿ではJCCCの地域貢献活動や全米各地の取り組みの一端をご紹介します。

日系企業団体が全米レベルの地域貢献活動を初めて調査

今回の地域貢献活動調査は2003年4月～7月下旬にかけて北米日系企業団体担当者会議の開催アンケートに併せて実施したもので、在米の日系企業団体が全米レベルで地域貢献活動に関する調査を行ったのは初めてとなります。調査主体となったシカゴ日本商工会議所(JCCC)では、毎年ボランティアを募ってミシガン湖岸清掃事業に参加しているほか、1999年には地域貢献活動の受け皿となるJCCC基金を設置し活動の幅を広げております。

シカゴのJCCC基金は人材育成プログラムを中心に創設以来184万ドル余を寄贈

元々JCCC基金は、シカゴ日本商工会議所の設立25周年を機に設置したもので、創設当初以来、会員企業の絶大なご支援のもと、現在ではお蔭様で基金積立金も200万ドルを越える規模にまで成長を遂げております。近年JCCC基金では、年3回のファンドレイジングイベント(桂三枝創作落語独演会、チャリティゴルフ大会等)を実施する一方、会費の一部や積立金の利息収入をとりまとめ、地域の教育プロジェクト支援に軸足を置いて基金贈呈を行って参りました。

2003年度には、シカゴ日米150年祭やシャンバーグ少年少女交響楽団の日本訪問といった日米交流プロジェクトへの協

力に加えて、100件以上の応募案件の中から選抜したシカゴ地域の人材育成プログラム13件に基金交付を行い、総額11万ドル余りを関係先に贈呈しました。これにより基金創設以来の交付総額は1,844,570,333ドル(221機関・317件)となり、このうち交付総額の約2/3にあたる1,243,583,7ドル(243件)が教育分野の人材育成プログラムに交付されております。



JCCC基金贈呈式

イリノイ州政府もJCCC基金を高く評価

JCCC基金が寄贈を行っている教育プロジェクトでは、目的や効果が明確な人材育成プログラムを選定するため、州内の教育機関専門家の評価を仰いだ上で交付先を決定しており、地元コミュニティに目にみえる形で基金交付を行うように努めております。2003年度の基金贈呈式(10月21日・シカゴクラブ)で来賓挨拶を行ったイリノイ州政府のロバート・シラー教育局長は、「州にとって教育問題は最も重要性の高い最大の関心事であり、JCCC基金によるサポートに心から感謝申し上げます。今後はプラゴエビッチ新政権のもと、シカゴ日本商工会議所とのパートナーシップ関係をさらに深めていきたい。」と強調しました。

これまでに基金を交付した教育プロジェクトの中には、シカゴ市北西部に位置するアーリントンハイツのドライデン小学校5年生を対象として行った「Real Life Learning」があります。このプログラムは、生徒達が犬用クッキーの製作から実際の販売までを手掛け、それらの売上金を盲導犬の養成機関に寄付するというもので、これにより子供達は、これらのプロセスを通じて実社会を体験学習し



ドライデン小学校訪問風景

し、社会活動を担うためのスキルを身につけると同時にビジネスの仕組みや助け合いの精神を学ぶことが可能となりました。同小学校では、当地の日本語学校であるシカゴ双葉会の全日校小学部との交流学习にも熱心に取り組んで頂いております。

ニューヨークやデトロイトの財団も活発に貢献活動を展開

こうした地域貢献活動は、シカゴ以外の各都市でも日系企業の進出が相次いだ1980年代後半から活発化してきました。なかでもシカゴと同様に地域貢献のための財団を設けて寄付活動を展開している都市にニューヨーク（1985年財団設置）とデトロイト（1992年設置）があります。これらの財団を通じての地元関係者への基金贈呈も継続して行われており、2002年度ニューヨーク日本商工会議所では、日米関係、教育&研究、地域改善の3分野の非営利団体に476万ドル余りの基金を交付した他、デトロイト日本商工会では、教育、文化交流、研究開発機関等合計29団体に67万ドル余りを寄贈。ニューヨークでは基金創設以来これまでに69万ドル、デトロイトで85万ドルが地域に還元されており、シカゴを合わせた基金の寄付総額は合計95万ドル超に達するなど「地元で溶け込む日系企業団体の努力」は各地でプレゼンスを高めています。

全米の8都市で現地の学校関係者を日本に派遣

このほか各都市では、地元との連携を強化するため工夫をこらした地域貢献事業を展開しています。こうした活動のなかで、駐在員子弟がお世話になっているエリアの小・中学校の教員を日本に派遣するプログラムを実施しているのがダラス、ヒューストン、シアトル、デトロイト、ロサンゼルス、シカゴ、コロラド、ポートランドの8都市。とりわけロサンゼルスでは、同事業実施のためにJBA基金を立ち上げて積極的に学校教育関係者との交流を育んでおり、これまで過去29年に亘り延べ400人以上の先生を日本に派遣しております。

またワシントン日本商工会では2002年度にDCユース・オーケストラの訪日を支援したほか、日系マキラドーラ協会ではOVTA基金を活用して域内中小企業を対象にIT普及セミナーを年5回開催。このほか南加日系商工会議所ではあしなが育英会との提携による交換学生プログラム、アリゾナ日本企業懇話会では州立大学日本語学科への寄贈など各地で独自のプログラムが行われました。

米国社会の信頼と融和を得る上で重要な役割を果たす日系企業団体

JCCCによる地域貢献活動のなかには、環境保護に必要なデータ収集を兼ねたミシガン湖岸清掃ボランティア事業への参加のように全く費用のかからないプログラムもあります。一方、2003年9月には当会議所のメンバーでもある豊田工業大学シカゴ校 代表者：稲垣文則氏が地元のシカゴ大学と提携し、情報科学を専門とする大学院分校を開校させました。これは大学院を介してトヨタ自動車が行う米国内での社会貢献活動の一環としても位置付けられており、授業内容も情報科学の基礎理論を中心に自動車とは全く切り離して研究を行

うなど、先端IT分野を担う若手人材を育成することを目指したプロジェクトとなっています。

これら2つの貢献事業は規模や性格が全く異なりますが、いずれも目に見える形で地域に役立つ案件となっており、地元関係者の信頼を得ることに成功しております。

日系企業が地元コミュニティを支援する場合、プログラムの趣旨や内容が地域社会に良く理解されないままでは「何のための寄付か」といった疑いの目で見られがちですので、こうした点での十分な工夫も必要であることは間違いありません。

近年アメリカでは、同時多発テロ事件の後遺症やその後の景気回復のもたつきもあって、日系企業や在留邦人の縮小・撤退が目に見えて進んでいる都市も少なからず見受けられます。こうした厳しい時期にあっても、各地の日系企業団体では独自の貢献プログラムを通じて一社や一個人ではなし得ない成果を上げており、米国社会の信頼と融和を得る上で重要な役割を果たしています。今後もこのような草の根貢献活動を継続して実施し、地域とのパイプ役を果たしていくことが、日系企業団体にとって重要なミッションの一つであるということを変更して認識することができる調査結果となりました。



ミシガン湖岸清掃活動

2004年度会員企業を対象に地域貢献活動のアンケートを実施

JCCCでは、今回の調査結果なども参考にして、さる2月10日に開催しました第1回基金理事会と渉外PR委員会において、両委員会による2004年度共同事業の一環として、過去3年間に会員企業が独自に行っている地域貢献の活動状況についてアンケート調査を実施させて頂くことに致しました。本会議所では、これらのアンケート集計結果を取りまとめた地域のメディアに広くPRし、日系企業が地域で果たしている役割をアピールしていく予定です。

注) JCCCホームページ

全米19機関の日系企業団体最新リスト:

<http://www.jccc-chicago/docs/031001MemberList.xls>

各地の地域貢献活動詳細:

<http://www.jccc-chicago/docs/ContributionReport.doc>

< 今回の回答団体は以下の通り(順不同) >

北加日本商工会議所、シアトル日本商工会、ポートランド日本人商工会、南カリフォルニア日系企業協会、南加日系商工会議所、日系マキラドーラ協会、コロラド日本企業懇話会、ダラス日本人会、ニューヨーク日本商工会議所、シカゴ日本商工会議所、ヒューストン日本商工会、デトロイト日本商工会、メンフィス日本商工会懇話会、アリゾナ日本企業懇話会、セントルイス日本商工会、ワシントン日本商工会

(文責:事務局 斎藤)

2004年度 JCCC基金理事長
内山敬止氏（日本航空）主要事業説明概要

JCCCでは、去る1月11日の会員総会終了後、JCCC基金総会を実施、昨年度の事業報告に引き続き、2004年度 JCCC基金理事長に選任された内山敬止氏（日本航空より、事業方針の説明が行われました。（詳細は以下の通り）

2004年度の主要事業につきましてご説明申し上げます。

まず最初に毎年の基金交付の原資となりますファンドレイジング事業につきまして、2004年度は3回のイベントを予定しております。まず最初は1月11日の新年会、それから人気落語家の桂三枝師匠をお迎えしての創作落語会が6月27日、さらにはチャリティゴルフ大会を7月18日に実施させて頂くべく現在事務局で準備を進めさせて頂いております。

皆様ご承知のように、昨年度は3つの事業によるファンドレイジングの総額が2万ドル余りとなりましたが、今年度の基金収入は引き続き金利収入が低位で推移することが予想されておりますので、皆様のお力添えのもとにファンドレイジング事業を成功裡に終了させ、1件でも多く基金が交付できるよう取り組んで参りたいと考えております。つきましては、会員企業各位にはご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて次に今年度の基金交付先につきましては、従来通りシカゴ市内・郊外の青少年育成教育プロジェクトの支援に加えまして、当地日系人のアンブレラ組織である日米評議会を通じた定住者の方に対する各種文化事業の支援、さらには日米協会によるカルチャーイベントや日米交流プロジェクトなどにご利用頂く計画にしております。

なおこれら基金贈呈先などに関しましては、基金理事会を年3回程度開催し、随時検討を進めて参る予定にしております。また基金交付額につきましては、単年度の収支がバランスできる程度の相当額を支出する方向で検討して参りたいと考えております。

このほか、今年度は会員企業各社が独自に展開されておられる地域貢献活動をアンケートさせて頂き、日系ビジネスコミュニティの貢献を地域にアピールすることも検討しております。最後になりますが、今年度もJEEP事業をJCCC基金プログラムの一環としても位置づけ、引き続き実施して参りますので何卒ご理解賜りますようよろしくお願い致します。ありがとうございました。

坂場名誉会頭、小山副会頭、古賀副会頭が辞任。
3月度理事会で、田代新副会頭（三井物産）
酒井新副会頭（三菱重工業）を選出。

3月9日の理事会で、坂場三男総領事の3月末ご帰国に伴う名誉会頭委嘱終了と、春の人事異動に伴い転勤される小山副会頭（三井物産）と古賀義秋副会頭（三菱重工業）の副会頭辞任が承認されました。

同理事会では、新たな副会頭として田代博氏（三井物産）と酒井和元氏（三菱重工業）を選任し、それぞれ日米協会EVP並びに日米評議会、双葉会副会長をご担当頂き、JCCC事業にご協力願うことになりました。

JCCC正会員を対象に「地域貢献活動調査」を実施します。締切りは4月30日です。
アンケートを郵送しますのでご協力下さい！

JCCC基金（内山理事長 日本航空）と渉外PR委員会（松村委員長 みずほコーポレート銀行）では今年度の事業の一環として、会員企業の皆様が独自に実施されている地域貢献活動についてアンケートを実施させて頂くことに致しました。これら日系企業の貢献活動の集計結果につきましては、その内容を地域にPRし日系ビジネスコミュニティのプレゼンスを高めるとともに、JCCCニュースなどを通じて会員企業の取り組みを紹介させて頂く予定にしております。

なおアンケートの実施に際しましては、米人人事担当者の方でも回答していただけるよう和英の回答用紙をご用意しておりますので、ご多忙の折りから恐縮に存じますが4月末日までにご回答下さいますようご協力を宜しくお願い致します。

- <実施方法> 正会員企業を対象に実施。アンケートは日英で配布
- <実施主体> JCCC基金並びに渉外PR委員会
- <実施時期> 2004年3～4月
- <アンケート内容> 会員各社において、過去3年間に行ったことのある地域貢献活動についてご教示下さい。回答用紙は別紙の通りです。但しJCCC関連の地域貢献事業（例：ピーチスイープ、桂三枝創作落語独演会、チャリティゴルフ大会への参加など）は除きます。アンケート回収率向上のため、該当箇所がない場合も回答用紙のご返送にご協力下さい。宜しくお願い致します。
- <返送先> JCCC事務局 FAX: 312-822-9773
- <締切り> 4月30日（金）
- <アンケート回答用紙>

日本語 <http://www.jccc-chi.org/docs/CPSurveyJ.doc>
英語 <http://www.jccc-chi.org/docs/CPSurveyE.doc>
(問合せ) JCCC事務局 TEL: 312-332-6199 内藤 (Ex24)、斎藤 (Ex22)

JCCCからのお知らせ
「シカゴミツワ周辺 ドライビングマップ 2004」

JCCCニュース3月号には、MGA, Inc./a2noir LLCのご厚意により、会員企業の皆様から良くお問合せのございますシカゴミツワ周辺のドライビングマップ（電話番号付）を挟み込ませて頂きました。新規駐在員の方に配布するなどご活用下さい。

JCCC基金積み立てご協力：
\$ 4,000 JTB Cultural Exchange Corporation
\$ 500 Soko America Corporation
\$ 1,000 Valent BioScience

JCCC基金へのご寄付は随時受け付けておりますので、引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



本会議所では昨年10月JCCCホームページ上にシカゴビジネス支援コーナーを立ち上げ、当地日系企業の皆様に役立つビジネス情報をWEB上に掲示させて頂いております。そこで今月号から同コーナーに情報をご提供頂いております各企業の皆様のご協力を得て、会員企業の皆様からご相談を受ける機会が多い質問や最新情報を紙面で順番にご提供頂くことに致しました。第1回目は日本生命保険・横山浩司様から寄稿して頂いた「医療コスト上昇の背景」とキマタパーソナル・木全義二様の「最近の雇用マーケット動向と面接時の留意点」です。

医療コスト上昇の背景

日本生命保険相互会社 横山 浩司 氏

ここ数年、アメリカでは医療コストが猛烈な勢いで上昇し、それに伴う医療保険料の高騰は、各企業にとって大きな問題となっています。そこで今回は、JCCC Newsの紙面をお借りし、医療コスト上昇の背景について解説させていただきたいと思っております。

Mercer Human Resource Consultingが全米の290社を対象に行ったサーベイによると、2002年の従業員一人当たりの医療コストは前年に対し14.7%も上昇しており、従業員500名以下の企業についてみると、この上昇率は18.1%にも達します。このトレンドは2003年以降も続く見通しです。

こうした医療コスト高騰は、日本と大きく異なるアメリカの医療制度に起因しています。すなわち、治療行為ごとに診療報酬が決められている日本と異なり、米国では医療費の決定が医療機関に委ねられており、医療機関を取り巻く環境が医療費を大きく左右します。その要素を列挙すると、

医療技術の高度化、医療施設の充実
サービス提供者が提供するサービスの品質を高めれば、その分が設備投資の回収と合わせて価格に反映されていきます。

医療過誤賠償責任保険料の上昇
訴訟社会の米国で、医療過誤訴訟は昨今一層過熱化しており、賠償責任保険料も高騰の一途を辿り、コストの上昇として価格に転嫁されることとなります。

医療スタッフの賃上げ圧力
日本と同様、看護師等の医療サービス業は激務であり、人材不足の状況にあります。こうした諸要因について、劇的な状況の改善はなかなか期待できないのが現状です

先述したトレンドと期を同じくして急激に上昇し、医療コストを

押し上げているのが薬価です。先ほどのMerck社によると、処方箋薬のコストの伸びは、2000年の18.3%、2001年の17.8%と続き、2002年は16.9%となっており、3年間で1.6倍にもなっています。この背景にあるのは、製薬会社間の新薬開発競争の激化です。一般に、自社が特許を有する新薬は「Brand」と呼ばれ、自社ブランドで販売することができ、利益率も高くなります。特許が切れた薬は「一般薬 (Generic)」と呼ばれ、どの製薬会社もその薬を販売することができ、価格は安くなります。製薬会社はこの新薬の開発に多額の開発費を投じています。製薬会社間のM&Aが盛んなのは、こうした開発体制を整備するためと考えられます。

また、医師も一般薬に比べて高額な新薬を処方する傾向が強まっており、その結果、高額な新薬と一般薬の差額分だけ医療コストが押し上げられることとなります。このような中、保険会社は新薬に対する給付を制限するような商品を導入し、一般薬の利用を促進することで、医療費の抑制を図っています。

こうした環境下、HMO、PPOといったマネジドケア型の保険プランが利用されるとともに、Deductible、Out-of-Pocket Maximumの引き上げ、Coinsuranceの引き上げといった給付水準の切り下げが行われる傾向にあります(*)。プラン見直しにあたっては、保険担当者との密接なコミュニケーションを取り、ブローカーや保険会社から十分に情報を収集していただきたいと思っております。

(*) HMO、PPOといったマネジドケア型の保険プランや、Deductible、Out-of-Pocket Maximum、Coinsurance等の医療保険に関する用語につきましては、JCCCホームページ (<http://www.jccc-chicago.com>)のシカゴビジネス支援コーナー(ホームページ最上段をクリック)にありますビジネスQ&Aにて解説を行っております。こちらも合わせてご覧下さい。

日本生命保険相互会社の概要

企業名(英): Nippon Life Insurance Company of America
 企業名(日): 日本生命保険相互会社
 所在地: 190 S. LaSalle St., Suite 1680, Chicago, IL 60603
 代表者: 有村 寛(シカゴ支店長)
 電話: 312-807-1120
 FAX: 312-807-1110
 コンタクトパーソン: 横山 浩司
 創業年: 1991年
 従業員: 日本人: 11人 米人: 81人
 URL: www.nlia.com
 会社概要:

日本生命は、米国にて1972年保険仲介業務を開始した後、1991年に米国日本生命を設立。米国内日系企業及び米国企業の皆様に、団体健康保険を中心とする幅広い保険商品・サービスを提供しております。

現在、日本の生命保険会社の米国子会社として、保険の引受・販売業務を行う、唯一の企業です。シカゴ、ニューヨーク、ロサンゼルス3支店他、中西部ではテネシー州・ナッシュビルにもサテライトオフィスを置き、全米を幅広くカバーしております。

サービス内容・特色:

医療費請求(Clam) 保険料請求(Billing) 加入する保険プランの内容等のご質問に対し、日本語でお気軽にお問い合わせいただける、ツールフリーの「日本語カスタマーサービスライン」をご用意しております。

また、お客様の様々なご要望にお応えする柔軟な商品設計、商品ラインナップ等、ニッセイならではのきめ細かいサービス・サポート体制を通じ、米国最先端の団体医療保険をご提供致します。

最近の雇用マーケット動向と面接時の留意点

キマタ・パーソネル&コンサルタンツ社社長 木全 義二 氏

9/11以降、日系企業ではコスト削減策として、日本からの派遣社員を減らし現地採用社員を増やす傾向が続いています。こうした動向を踏まえて、雇用マーケットの最新情勢や職員採用に当たっての留意点等をご紹介します。

Q：昨年中は不況の影響で人材採用を控えていた日系企業が多かったと聞いていますが、今年に入ってから何か変化はありましたか。

A：中西部の日系企業では昨年に続き自動車部品関連の伸びが大きく、例えば環境に優しいハイブリッドカーの開発、車内へ搭載されるエンターテインメント機能の充実化、スピードメーターのデジタル化、パワーステアリングの電氣化等、特に電気メーターがそれぞれの特徴を生かした自動車部品を製造し、自動車産業に売込みを推進しているのが目立ちます。また昨年来までのリストラや人件費削減の調整が一段落した事もあり、上記のような伸びる分野には積極的に人を採用しようとする日系企業が出て来ました。なかでも英語・日本語バイリンガルの電子・機械エンジニアやOEMセールスの経験を持つ人材を増員するケースが多くなっています。日本語の分かる米国人や永住権を所持している日本人などはビザ申請の必要が無いのですが、そのような人材の供給量は限られているので、経験はないが技術系専攻でアメリカの大学を卒業した日本人留学生や米国内での転職を希望する駐在員、または日本に住んでいる海外赴任希望者等をビザサポートしてでも採用し、有能な人材を確保したい企業も増えてきています。

Q：社員の現地化はかなり進んでいると聞いていますが、最近何か変わったことはありませんか。

A：小泉構造改革の影響でしょうか、日本の公官庁や公的機関も採算意識が高まり、給与の高い駐在員派遣から現地採用に切り替える傾向が多く見られます。また民間企業でも最後の聖域である技術者や経営幹部に至るまで現地採用に切り替えるケースもあります。

高度な技術者や経営者を現地で採用するための一つの方策としては“他社駐在員の現地採用”が挙げられます。勤務先から帰国命令が出ても本人、又は家族の希望で是非アメリカに残りたい、という駐在員の数は年々増加しております。また、現在は日本に住んでいるが以前に海外駐在を経験しており、再度海外での勤務を希望している人材もいます。ビザの取得が必要な場合もありますが、能力の高い人材を現地職員として雇えるので企業としてもメリットが大きい方策と言えるでしょう。

Q：アメリカでは雇用差別に関する法律が日本よりも厳しく定義されていると聞きます。それを踏まえて、人材採用の面接実施時に留意する点を教えてください。

A：人材採用をする際に、履歴書等の書類上だけでは分かりにくい候補者の人柄等を判断するために面接は欠かせません。しかし、雇用機会を平等に与えることを定めた雇用機会均等法に基づいた面接をしなければ、会社にとっての法的リスクを増やすこととなります。年齢、人種、性別を聞いてはいけないと理解している人事担当者は多いと思いますが、具体的に“安全”な質問と“危険”な質問を下記に表しますので、もう一度復習をかねて再確認して下さい。



木全氏(中央)を囲むKPC社スタッフの皆さん

“危険”な質問		“安全”な質問	
年 齢			
* 何歳ですか		* 勤務できる年齢に達していますか	
* 誕生日はいつですか			
住 所			
* どのくらい現住所に住んでいますか		* どのようにして貴方と連絡が取れますか	
* 以前の住所を教えてください			
人 種			
* どの市民権を持っていますか		* どの言語を流暢に使えますか	
* 第一言語は何ですか		* アメリカで合法的に働く事が出来ますか	
* どこで生まれましたか			
健康状態			
* 何か健康障害がありますか		* (説明をした)このポジションをおこなえる身体的能力がありますか	
* エイズにかかっていますか			
経済状況			
* 家/自動車を所有していますか		* 仕事で必要となる移動のための交通手段はありますか	
* 破産申告をしたことがありますか			
教 育			
* 通った学校は何らかの宗教に関係していますか		* 学士号を取得していますか	
* 何年に卒業しましたか			

キマタ・パーソネル&コンサルタンツの概要]

企業名(英)：KMATA PERSONNEL & CONSULTANTS, NC.

企業名(日)：キマタ・パーソネル&コンサルタンツ

所在地：415 E. Golf Rd. Suite 114, Arlington Hs., IL 60005

代表者：木全 義二

電話：847-228-1660

FAX：847-228-1662

コンタクトパーソン：木全 義二

創業年：1989年

従業員：日本人：4人

URL：www.kimata.com

問い合わせメール：kpc@kimata.com

会社概要：

当社では人材紹介斡旋に加え、人材派遣、人事に関するコンサルティング業務、グループ健康保険の代理店業務をしております。お客様のニーズを的確に把握した上で適切なサービスをご提供するように努めております。

サービス内容・特色：

- ・弊社コンサルタントが必要に応じて御社をご訪問
- ・業績評価システムの構築、給与制度についての御相談
- ・米国市場へ新規参入される日系企業への初期アドバイス
- ・人材ミニ手引書の無料進呈
- ・トールフリー (1-888-546-2829)にて人事に関する一般的なお問い合わせ受付

新年会ゲスト綾小路きみまるさんに伺いました！

去る1月11日大盛況のうち開催された2004年度JCCC新年会において、新年会実行委員会企画班チーフの岸岡慎一郎氏（ITA）が特別ゲストとして招かれた人気漫談家綾小路きみまるさんを突撃インタビュー、大いに会場を沸かせたことは未だ記憶に新しいところですが、その場面をここに再現してみました。

岸岡氏）早速インタビューをさせて頂きたいと思うのですが、まずは、紅白のご出場おめでとうございました。

きみまる氏）ありがとうございます、どうもありがとうございました、みなさん。（会場拍手）

岸岡氏）素晴らしいパフォーマンスで。

きみまる氏）ご覧になられました？もうこっちは放送されたの？そうですか、やはりシカゴにいらっしやると、日本の情報も少し遅れて入ってくるのでは。

岸岡氏）そんなことないですよ（苦笑）

きみまる氏）あ、そんなことないの。リアルタイムで来るんですか。

岸岡氏）ええ、割とリアルタイムで。

きみまる氏）ああ、そうですか。

岸岡氏）あと、CDもですね、100万枚突破。

きみまる氏）ええ、ありがとうございます。正確に言うとうすね、110万枚いってます。まだね、オリコンの100位以内に入っています。この間来るとき見たら、85位でした。まだね、いくんじやないかな。まあ、120万まではいくんじやないかと。

岸岡氏）はい、凄い勢いで。

きみまる氏）そうなんです。ただね、売れるのは良いんですけど、今年税金が大変...

岸岡氏）笑

きみまる氏）これは個人的な収入になりますので、税金対策が...見たこともないお金をいただいて、見たこともないお金を払うという。

岸岡氏）いろいろ大変な訳ですね。

きみまる氏）おそらく一生のうち一度貢献できたのかなと。

岸岡氏）なるほど、凄いですね。そういうご成功を収められていますが、もしこの仕事におおきにならなかったら、どういう仕事を今頃されておりましたでしょうか。

きみまる氏）あ、私がですか？ええ、小さい頃おやじが種付け師だったんです。あの、種馬のね。種馬、ご存知？種馬の農耕場の赤ちゃんを生産をする、その種付け師だったんです。その環境がね、凄く良かったんです。そういう環境の良い所で育ちましたのでね、よく子供達が（親の背を）見て育つじやないですか、私は、馬の背中を見て育ってきたんです。だからやっぱりこういう変わった仕事に就いたのかも知れませんが。

岸岡氏）なるほど。

きみまる氏）でも、もしこの仕事をしてなかったらですね、アンマ・マッサージ指圧師。

岸岡氏）ああ、そうですよね。

きみまる氏）人の身体を触る。

岸岡氏）あはは、なるほど。

きみまる氏）あの、その免許取ったんです、私、何年前だったかな、ええと25歳ぐらいの頃。だから、何時でも揉んであげます。

岸岡氏）なぜ、免許を取られたんですか。

きみまる氏）他に能力が無いじやないですか。

岸岡氏）いえいえ。

きみまる氏）よく昔から、言うじやないですか、手に職を就けなさいって。免許を取りなさいってよくいうじやないですか。

岸岡氏）（笑）ええ、はい。

きみまる氏）弁護士とか医者とか色々な免許があるけども、位の良い順に。

岸岡氏）（笑）位の良い順に...

きみまる氏）公認会計士、外交官、弁護士、税理士、段々下に来ると、一番下が危険物取扱、ポイラーマン、アンママッサージ。この辺なら私も身体で勝負できるかなと。そういう訳で、私は免許取ったんです。だから口八丁手八丁で。



綾小路氏(左)と岸岡氏

岸岡氏）なるほど。

きみまる氏）だから、今でもね、揉めって言われたら揉みますよ。揉むだけですけど、揉むのが好きなんです。

岸岡氏）先程のお話の中で、カツラと言うか、ヘアピースのお話か。

きみまる氏）ええ、シカゴではヘアピースと言うんでしょ？何て言うんですか？英語で何て言うの？カツラ？

岸岡氏）ウィグ。

きみまる氏）ウィグ、スベルは？

岸岡氏）WG

きみまる氏）WG！禿げてるのは何て言うんですか？

岸岡氏）ポールドとかです。

きみまる氏）ポールド！ほ～。悪い言葉なんですか？

岸岡氏）いえ、あ～多少悪い言葉ですかね。

きみまる氏）あ～差別用語みたいだね、あ～ひとつ勉強になりました、ありがとうございます。

岸岡氏）どういうきっかけでヘアピースを。

きみまる氏）きっかけは、毛が薄くなったということです。

岸岡氏）あ、すみません。

きみまる氏）それも、きっかけですけど、もっときっかけがあったんですね。それは中学校の同窓会があって出席したんですよ。そしたらね、担任の先生より禿げてたんですよ。ほんとに。これはいけないとおもって。これはもうかぶらないと間に合わないと思って。

岸岡氏）なるほど。

きみまる氏）かぶったら、割りと似合ってたんで。世の中にいるじやないですか、かぶってるけどいかにも「乗せてる」って感じの人。だから、かぶってみて、可愛い感じに出来上がったので良いかな、みたいな。

岸岡氏）なるほど。

きみまる氏）シカゴみたいところだと良いんですよ、寒いから。丁度防寒具になって。もう、本当最高なんです。大体頭って冷えるじやないですか。だから丁度良いんですよ。

岸岡氏）なるほど。じゃあ、税関とか。

きみまる氏）税関、ちょっと聞いて。これ話すと悪いんですけど、探知機をくぐるでしょ？荷物は別に入れて私は小銭も全部ポケットから出してね、ピーって鳴るの嫌ですからね。

岸岡氏）ええ、ええ。

きみまる氏）でも、ピーッと鳴る訳ですよ。何回通っても。

岸岡氏）まあ、いろいろ付いてますからね。

きみまる氏）それで、おかしいなと思って良く考えてみたら、ここ（カツラ）に金具が四つ付いてるんですよ。

といった調子で、売れっ子漫談家の面目躍如、芸人にとってまさに稼ぎ時であったはずの年始のひとときをシカゴで過ごし、JCCC新年会を盛り上げて頂いた綾小路きみまるさんでした。本当にありがとうございました。

2/19ビジネス支援コーナーセミナー
「代理店の効果的なマネージメントと法務戦略」開催

JCCCでは2月19日に「代理店の効果的なマネージメントと法務戦略」と題してビジネスセミナーを実施。広大な米国市場でのビジネス開拓に欠かせない代理店の管理、運営実務などにつき2名の専門家よりノウハウを提供頂いた。参加登録者は合計48名。

最初にエグゼクティブ・リソース・グループ社のランディ・クロス社長は、売上げが低迷する代理店を梃入れするための方策として、代理店のモチベーションを上げるためのコミッション制度の導入、製品に関する技術情報を代理店に徹底するため自社セールスエンジニアの派遣などの方法を紹介。コミッション制はその成果を1/4半期ごとに確認すると共に、こうした機会を捉えて代理店のトップや優秀な営業マンとの接触機会を増やし、業界の最新動向を知ることにも効果があったと事例に基づく改善成功ケース等を紹介した。

続いて説明を行ったパーズ&ソーンバーク法律事務所パートナー山本真理氏は、最初に米国国内でのディストリビューションが様々な形態に分かれていると指摘。その上で倒産しそうな代理店への対応などをケーススタディに基づき解説。山本弁護士は、こうした事態に備えて、まずは代理店との契約書の有無を再確認して欲しいと呼びかけ、債権回収のカギは契約期間の有効な契約書に基づき、どれだけ早期に対応できるかにあると解説。債権保全のためにはUCCファイリング(担保登記)を行うと同時にPurchase Money Security Interest(製品の代金が回収できない期間の製品に対する担保設定方法)により優先担保権者に書面で通知することも重要と語り、危険信号を感じたらCOD(着払い)によるビジネスに切り替えることも必要と紹介した。



2004年度 JCCCゴルフ運営委員会開催
今年度の日程固まる!

本会議所では、2月25日に2004年度ゴルフ運営委員会(運動部長 春名副会頭 UF銀行)を開催し、今年度の月例ゴルフ大会や秋のJCCCオープンゴルフ大会の実施運営に向けて意見交換を行いました。その結果、月例ゴルフ大会は従来通り第2日曜日を軸に4月~9月まで計6回、女子ゴルフは4月~10月まで計7回実施するほか、JCCCオープンゴルフを10月3日(日)に実施すること等を決定しました。(4月度大会の参加申込方法は9ページ。)開催日程は次の通り。

JCCCゴルフ: 4/11, 5/8, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12

女子ゴルフ: 4/26, 5/17, 6/28, 7/26, 8/23, 9/13
10/4(各月曜日)

JCCCオープン: 10/3

マッチプレー選手権: 9月下旬

JCCC基金主催チャリティゴルフ大会: 7/18

なお女子ゴルフに参加・入会を希望される方は、連絡網を作成されますので運営委員の正木様(630-980-0127)までご連絡下さい。

2004年度 JCCCテニストーナメント開催報告

2/22 2/29に開催されたJCCCテニストーナメント(水曜会 清原代表幹事)の結果は下記の通り。2/22のオープンダブルスでは、常勝の川野・青葉組に9-7で逆転勝ちした小部・丸田組が初優勝を飾った。またミックスダブルス(2/29)は、宮崎・宇野組が瀬古・佐藤組を8-2で破り優勝を決めた。上位入賞者は下記の通り(敬称略)

2月22日: オープンダブルストーナメント

優勝: 小部雄介(RhGene)

丸田倫裕(Toyoda Machinery)

準優勝: 川野有考(Sanyo North America Corp.)

青葉 Greg Aoba(Nhon Dental Group)

3位: 芦田尚幸(Nippon Express)

加藤隆司(FujiTrans)

コンソレ優勝: 松野秀司(MF International)

柏木静郎(NSK Precision America)

2月29日: ミックスダブルストーナメント

優勝: 宮崎由佳、宇野誠一(Kuaki America)

準優勝: 瀬古並姫、佐藤篤史(Toko America)

3位: 小笠原千代子、小笠原一生(Toyoda Machinery)

コンソレ優勝: 中村しげみ、中村公彦(Tomoe-gawa USA)

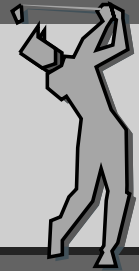
JEEP(米国教師派遣事業)派遣先に
第59学区を選定

3/3にロバート・ハワード教育長を訪問

2月10日(火)に開催された渉外PR委員会(委員長: 松村副会頭 みずほコーポレート銀行)では、今年度のJEEP事業(米国教師派遣事業)について審議を行い、シカゴ双葉会より推薦のあった第59学区(マウントプロスペクト、アーリントンハイツ、エルクグローブ、ディスプレイン地域)を選出し、日本への訪問を働きかけることになった。JCCCでは、3月3日(水)に第59学区のロバート・ハワード教育長を訪問。現地校が夏休みとなる6月中旬から約2週間にわたり学区の教育関係者を日本に招待する旨を伝えた。現在同学区では、補習校に通う34名の生徒が在籍しており、月~金曜日は管内の現地校に登校している。同学区関係者の派遣は1989年以来15年振り。



Rハワード教育長(左)と
JCCC基金コーディネーター Rストール



JCCC月例ゴルフ（4・5月度）ご案内

- 申込方法： 申込書に チェック（Payable to 下記主幹事） 返信用封筒（必ず住所・氏名を記入の上、37¢切手貼付）を添えて幹事までお申し込みください。メンバーリストを後日送付致します。
- 参加費： 4月：\$75人（ゴルフ・カート及び賞品代を含む、飲食代は自己負担）
5月：\$60人（ゴルフ・カート及び賞品代を含む、飲食代は自己負担）
- 定員： 40人（定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込み下さい）
- 申込締切： 開催日より2週前の金曜日：4/2 4/30（締切厳守）当該日以降のキャンセルについては参加費の払い戻しはできませんので予めご了承下さい。

4月11日（日）スタート時間：11:30AM	5月9日（日）スタート時間：11:30AM
<p>場所：Raffed Feathers G.C. Tel:630-257-1000 1 Pete Dye Drive Lemont, IL 60439</p> <p>主幹事：Mr. Yasuhiko Suguchi Tel:847-310-8787 Sun King Bussan International 301 E. Commerce Drive Schaumburg, IL 60173</p>	<p>場所：Tamarack Golf Club Tel:630-904-4000 24032 Royal Warlington Drive Naperville, IL 60564</p> <p>主幹事：Mr. Tadashi Nama Tel:847-781-9572 Kato USA, Inc. 100 Remington Road Schaumburg, IL 60173</p>

----- キリトリ -----

JCCC月例ゴルフ（4月度）参加申込書

- [] 4月11日（日）開催のJCCCゴルフに参加します。（印をつけて下さい）
[] 5月9日（日）開催のJCCCゴルフに参加します。（印をつけて下さい）

Company(和) _____ (英) _____

Address _____

Email (*必ずご記入下さい) _____

Name(和) _____ (英) _____

Name(和) _____ (英) _____

合計 _____ 人分 \$ _____ のチェックを添えて申し込みます。

4・5月のいずれにも参加される場合は、上記申込書をコピーの上、各月の幹事宛にご送付下さい。

CHICAGO FUTABAKAI JAPANESE SCHOOL
DAY SCHOOL

シカゴ双葉会日本語学校—全日校—
(シカゴ日本人学校) 文部科学大臣認定校

Q: 日本の学校と同じ教育をしているのですか?

- ・ 日本語環境を大切にしながら、国際人の育成を目指しています。
- ・ 基本は、日本国内と同じ教育内容の習得です。
- ・ 英会話は、週3時間、米人教師による習熟度別授業を行っています。(習熟度により複数での指導を実施。)
- ・ 30名以下の少人数教育で、きめ細かい指導が可能です。
- ・ 現地校との交流学习や現地理解学習で、国際感覚の素地を育成します。
- ・ 選ばれた文部科学省派遣教員15名現地採用教員9名が指導しています。
- ・ きめ細かな進路指導により、有名公立私立高校に進学しています。

Q: 子どもたちは、毎日どのような学校生活を送っているのですか?

- ・ 朝8時40分に登校(原則通学バス)し、午後3時半に下校します。
- ・ 一日2回、戸外での遊びがあります。
- ・ 昼食は弁当持参ですが、木曜日は、希望によりパン食を実施しています。



Q: 年間どれぐらいの教育費がかかりますか?

授業料	(小)	\$ 2, 736
	(中)	\$ 2, 940
通学バス代		\$ 1, 524
環境整備費		\$ 60
◎入学金		\$ 500
◎コンピュータ基金		\$ 150
		他

(2003年度、◎入学時のみ)

Q: 編入学はいつでもできますか?

- ・ 事前にお子さんの面接を行い、編入学へと手続きを進めます。
- ・ シカゴ地区(現地校在籍)の児童生徒は各学期始め3回と、6月の現地校修了時1回の計4回に限定しています。また、小6と中3だけは、卒業認定の関係で6月上旬が最終となっております。
- ・ シカゴ地区以外は、随時編入を受付しています。

編入学やお子さんの教育についてのご質問は、下記をご利用ください。

< E-mail >	teacher@chicagojs.com
< Home Page >	chicagojs.com
< 学校電話番号 >	847-590-5700
< 教育相談専用TEL >	847-590-9750

CHICAGO FUTABAKAI JAPANESE SCHOOL
SATURDAY SCHOOL

シカゴ双葉会日本語学校—補習校—
(シカゴ補習授業校)

Q: 補習校とはどんな学校ですか？

- ・ 平日に現地校に通う子どもたちが、国語と算数、数学を中心に学ぶ土曜日だけの学校です。
- ・ 小学部、中学部は日本と同じ教科書を使って、日本の学校に合わせた授業を行っています。
- ・ 幼稚部は、色々な「遊び」「行事」を通した学習で子どもたちの力をつけています。
- ・ 高等部では、進路に合わせきめ細かに生徒の指導を行っています。

Q: 補習校だけで日本語は大丈夫ですか？

- ・ 家庭での日本語会話、読書、作文など子どもたちが日本語を学ぶ中心は家庭です。補習校での学習と併せて日本語の力がつきます。

Q: 子どもたちは、土曜日どのような学校生活を送っているのですか？

- ・ 朝8時40分に登校(原則通学バス)し、午後3時に下校します。
- ・ 1日6校時の時間割です。
- ・ 昼休みは戸外での遊びがあります。



Q: 年間どれぐらいの教育費がかかりますか？

授業料 (幼)	\$	996
(小)	\$	876
(中)	\$	924
(高)	\$	1,236
通学バス代	\$	144
◎入学金	\$	200
		他

(2003年度、◎入学時のみ)

Q: 編入学はいつでもできますか？

- ・ ほぼ、毎月1回の面接日があり、翌月からの編入学となります。
- ・ ① JCCC 登録会員であること。
② その学年の日本の教科書を使った学習ができる日本語力がついていること。
が編入学の条件です。
- ・ 面接は本校事務局へ電話で予約してください。(下記学校電話番号)

編入学やお子さんの教育についてのご質問は、下記をご利用ください。

< E-mail >	hoshuko@chicagojs.com
< Home Page >	chicagohoshuko.com
< 学校電話番号 >	847-590-5700
< 教育相談専用 TEL >	847-590-9750

2004年度 JCCC 月例ゴルフご案内

今年もシーズンがやってきました。恒例の JCCC 月例ゴルフを下記の日程にて開催致します。皆様奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

参加資格：JCCC 会員およびご家族の方全員（JCCC ハンディのない方は 2 度目の出場後 HDCP が決定されます）

参加申込：各月の参加申込書を JCCC News CHICAGO（開催月の前月号）に掲載すると共に、E Mail ユースでもご案内致します。参加をご希望の方は、参加申込書にご記入の上、参加費チェックと返信用封筒を添えて各月の主幹事宛に直接ご送付下さい。【ご注意 参加費チェックは Payable 幹事をお願い致します。】

2004年度 日程表 男子ゴルフ

開催日	開催コース	(スタート時間)	開催日	開催コース	(スタート時間)
4月11日	Raffled Feathers G.C.	11:30AM	7月11日	Mill Creek G.C.	12:00PM
5月9日	Tamarack G.C.	11:30AM	8月8日	Highland Park Golf	11:00AM
6月13日	Fresh Meadow	TBA	9月12日	(調整中)	TBA

女子ゴルフ（入会希望者は連絡網を作成しますので、お早めに正木まで Tel:630-980-0127）

開催日	開催コース	月例トーナメント幹事 (TEL)
4月26日	Bombing Dab Golf Club	木下 (847-490-0739) ・ 沖本 (847-534-0239)
5月17日	Buffalo Grove	中島 (847-509-0810) ・ 贄 (847-526-6091)
6月28日	Red Tail	武居 (847-843-1270) ・ 安井 (847-714-9630)
7月26日	Bartlett Hills	君島 (847-272-5796) ・ 下山 (630-790-8159)
8月23日	Crista Woods	吉崎 (630-295-8427) ・ 杉田 (847-885-0374)
9月13日	Palatine Hills	中村 M (847-816-6285) ・ 木全 (847-304-7809)
10月4日	Indian Lakes	大沢 (630-894-8526) ・ 正木 (630-980-0127)

4月19日(月) 13時30分より Nobus (1318 N. Rosele Rd. Schaumburg, /Tel: 847-839-8622) で新年会(会費 \$20の予定)を開催します。4月10日までに出席を木下(847-490-0739)までお知らせください。

JCCC マッチプレー	9月中(日程未定)
JCCC オープン	10月3日(日) Hilldale G.C.

2004年度ゴルフ運営委員 (敬称略・氏名 ABC順) 男子ゴルフ

福井 達理 (コスモスサービス)	630-773-0241
石本 寛 (松井アメリカ)	847-290-9680
小林 顕次郎 (OSG)	630-790-1400
壁下 豊 (アーケテクノロジーズ)	630-377-8855
佐々木 健 (後藤ディストリビューション)	630-451-2000

女子ゴルフ

浜崎 啓子	847-844-1140
君島 美由紀	847-272-5796
正木 智恵	630-980-0127

Coming Up

坂場三男総領事ご夫妻
送別会及び講演会
3月25日(木)
ミッドアメリカクラブ

第18回日本語弁論大会
3月27日(土)
在シカゴ日本国総領事館

JCCC 月例ゴルフ
4月11日(日)
Raffled Feathers G.C.

正副会頭会議 / 定例理事会
4月13日(火)
ヒルデール日本館



JAPANESE CHAMBER OF
COMMERCE & INDUSTRY
OF CHICAGO

401 North Michigan Avenue
Suite 3145
Chicago, Illinois 60611
Tel: 312-332-6199
Fax: 312-822-9773
www.jccc-chi.org
E-mail: jccc@jccc-chi.org

発行
シカゴ日本商工会議所

製作
MGA, Inc. (キヨグラフィックアーツ)